



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



記事を読んで問いに答えましょう。

2020年10月21日朝刊中部版



地球温暖化対策の大切さを考える授業「アース・キッズチャレンジ」(県地球温暖化防止活動推進センターなど主催)が20日、静岡市葵区の服織小で開かれた。5年生約150人が自転車発電やごみ分別ゲームを通して、エネルギー節約や環境配慮の重要性を学んだ。

## 自転車発電で「痛感」

### 服織小 児童ら温暖化対策学ぶ

▲自転車ペダルをこぎ、発電体験する児童  
静岡市葵区の服織小  
(社会部・市川幹人)

発電体験では児童が自転車のペダルを30秒間こぎ続け、豆電球を点灯させた。電力を生み出すには大きなエネルギーを必要とすることを体感した。講義では同センターの職員が、国内の電力生産の大部分を火力発電に頼っていることを紹介した。二酸化炭素を排出し、地球環境に負担を掛けながら電力を生み出していることを解説し、日頃の節電などと呼びかけた。市ごみ減量推進課の職員も参加し、ごみの分別方法を説明した。本プログラムは持続可能な開発目標(SDGs)の推進を掲げる静岡信用金庫が支援した。大石隼君(10)は「テレビをこまめに消すなど、自宅でする対策はたくさんある。さっそく実践したい」と話した。

①記事の5年生が行った活動を2つ書きましょう。

( ) ( )

②活動を通して、5年生が学んだことは何ですか。

( )

③見出しの口にあてはまる言葉を記事中から見つけ、漢字2字で書きましょう。

( )

④温暖化対策のために、あなたができることを1つだけ書きましょう。

( )

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/理科、総合)



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



記事を読んで問いに答えましょう。

解答例

2020年10月21日朝刊中部版



地球温暖化対策の大切さを考える授業「アース・キッズチャレンジ」(県地球温暖化防止活動推進センターなど主催)が20日、静岡市葵区の服織小で開かれた。5年生約150人が自転車発電やごみ分別ゲームを通して、エネルギー節約や環境配慮の重要性を学んだ。

## 自転車発電で「痛感」

### 服織小 児童ら温暖化対策学ぶ

↑  
自転車ペダルをこぎ、発電体験する児童  
|| 静岡市葵区の服織小  
(社会部・市川幹人)

発電体験では児童が自転車のペダルを30秒間こぎ続け、豆電球を点灯させた。電力を生み出すには大きなエネルギーを必要とすることを体感した。講義では同センターの職員が、国内の電力生産の大部分を火力発電に頼っていることを紹介した。二酸化炭素を排出し、地球環境に負担を掛けながら電力を生み出していることを解説し、日頃の節電などと呼び掛けた。市ごみ減量推進課の職員も参加し、ごみの分別方法を説明した。本プログラムは持続可能な開発目標(SDGs)の推進を掲げる静岡信用金庫が支援した。大石隼君(10)は「テレビをこまめに消すなど、自宅でする対策はたくさんある。さっそく実践したい」と話した。

①記事の5年生が行った活動を2つ書きましょう。

( **自転車発電** ) ( **ゴミ分別ゲーム** )

②活動を通して、5年生が学んだことは何ですか。

( **エネルギー節約や環境配慮の重要性** )

③見出しの口にあてはまる言葉を記事中から見つけ、漢字2字で書きましょう。

( (例) **節電**、**電力** など )

④温暖化対策のために、あなたができることを1つだけ書きましょう。

( (例) **テレビはこまめに消す。**  
**人がいないところの明かりを消す。** など )

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/理科、総合)